

令和4年度KOSENフォーラム OS-61

P-21 久留米発理工系女子の萌芽支援プロジェクト
～2年間の軌跡～

久留米高専 男女共同参画推進担当
酒井 道宏



目的・目標

- JST女子中高生の理系進路選択支援プログラムの支援で実施
- 目的
 - ✓モノづくりの興味を女子中学生に喚起
 - ✓本校の「強み」を利用
 - 多様な5学科：機械、電気電子、制御情報、生物応用化学、材料システム
 - 中学校への広報実績：入試広報で200校近い中学校を毎年訪問（自己財源）
 - 本校OGによるキャリア教育講習会、会社説明会によるロールモデルの提示
- 目標
 - ✓ロールモデルを提示
 - 研究者、開発者のほか、最も身近なロールモデルである女子高専生を派遣
 - ✓モノづくりの楽しさを実感するための公開講座、出前授業
 - TAが女子学生
 - ✓ロールモデルとの話し合い
 - 講演会、パネルディスカッション、パネリストとの座談会
 - ✓福岡県福岡地域、筑後地域、佐賀県鳥栖地区、佐賀多久地区を対象

実施内容

1. 全体会議
2. 本校女子学生の中学校への派遣
3. 本校教員の中学校での出前授業
4. 本校女子学生と女子中学生との座談会
5. 女子中学生限定の公開講座
6. 女子中学生向けシンポジウム

令和2年度の課題を踏まえた令和3年度の対応

項目	令和2年度 (D)	課題 (C)	令和3年度 (A&P)
2. 中学校派遣	出身中学校への派遣 (引率教員は卒業後のキャリア等を説明)	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校との日程調整が困難。 ・合同進路説明会への参加では、事業の趣旨がぶれる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の小中学校校長会議で実施計画を提示。 ・通年で久留米市内すべての市立中学校へ派遣。 ・進路担当教諭をターゲットに加える。
3. 出前授業	専門学科教員による工学の魅力やキャリア形成の説明	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校との日程調整が困難。 ・中学校側のニーズの把握が困難。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5月の小中学校校長会議で実施計画を提示。 ・中学校の理工学（理科、技術、数学）の教諭と事前打ち合わせを実施してニーズに合わせる。
4. 座談会	学校説明会（10月）との併催	学校説明会の質問コーナーと同じ会場だったため、どちらの参加者が判別不能。	<ul style="list-style-type: none"> ・専用の会場を設置した。 ・遠隔でも対応した。
5. 公開講座	9月12日（土）に2学科、9月19日（土）に3学科で実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・応募テーマの偏り。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校の夏季休業中（7月中旬から8月下旬）に実施。 ・女子中学生が興味関心を持つ内容を取り入れる。 ・講座タイトルをキャッチーなものにする。
6. シンポジウム	コロナ禍の影響によって、急遽、遠隔開催に変更。	<ul style="list-style-type: none"> ・周知不足。 ・オンデマンド形式での開催だったため、参加者が少なかった。 	初めからライブ形式の遠隔開催とし、HP等を通して十分に周知した。

R3.企画の概要（訪問編）

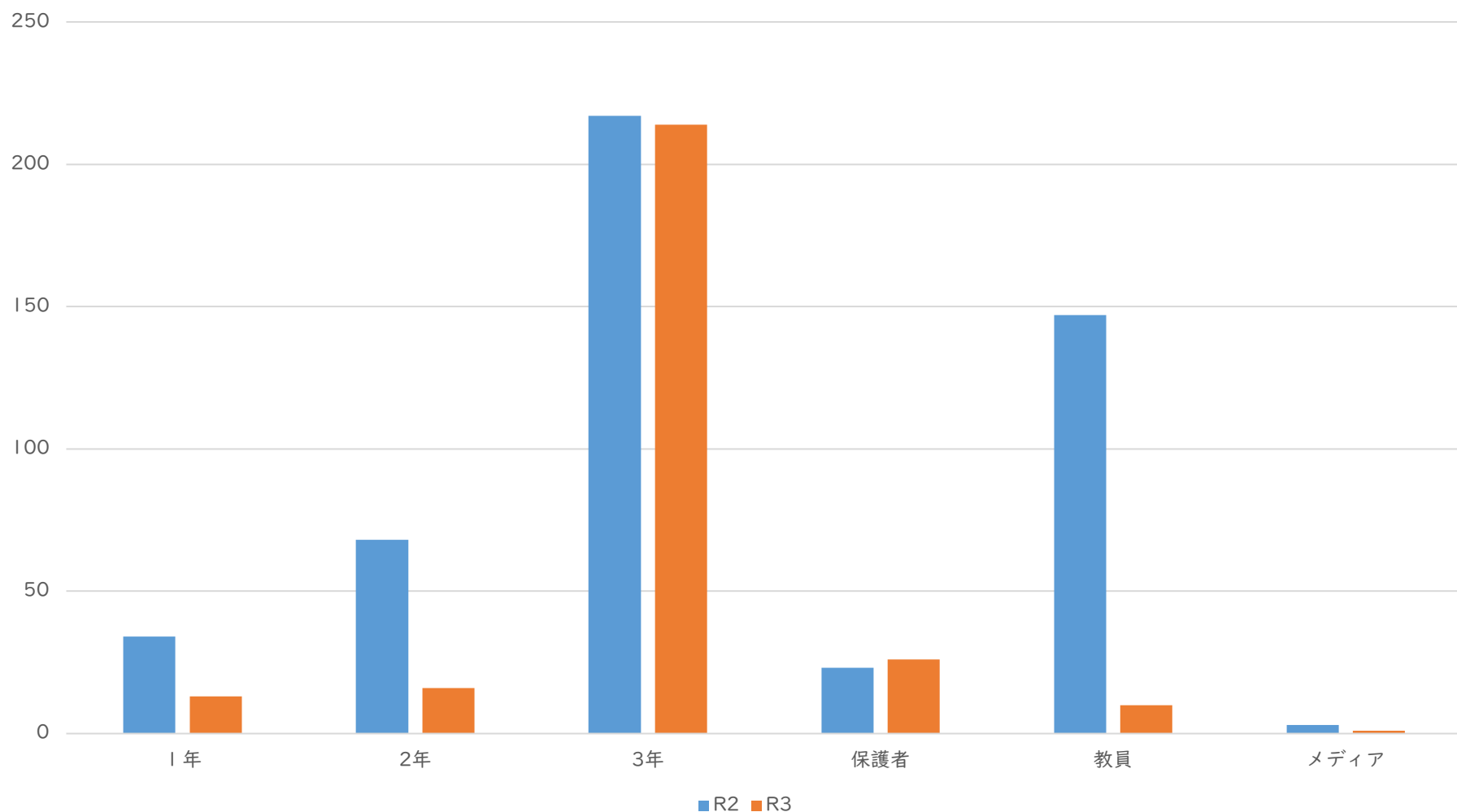
- 本校女子学生による出身中学の訪問
 - ✓ 複数高校との入試説明会に参加する場合は保護者も参加
 - ✓ 本校入学者の少ない中学校を優先し、低学年の学生を中心に訪問
 - ✓ 専門学科の教員が引率し、卒業後の進路などを教諭に説明
 - 出前授業
 - ✓ 本校女子学生の訪問対象を除き、本校入学者の少ない中学校を優先
 - ✓ 2学科が実施：生物応用化学科、材料システム工学科
 - コロナ以外にも梅雨末期の大雨、台風の影響で実施が困難
 - ✓ 講義を実施した教員が教諭と面談
 - 入試広報（自己財源）：教諭対象
 - ✓ 8月から9月の中学校訪問
- ※コロナ禍に伴う緊急事態宣言の発令により、パンフレットの郵送にて対応。

R3.企画の概要（受入編）

- 専門5学科と数学による女子中学生限定公開講座
 - ✓ 新型コロナウイルス感染予防と応募の偏りに対する対策として、**実施期間を分散**、理学への興味・関心の喚起のため、**数学を追加**
 - ✓ 保護者も見学する計画 → 密集を避けるために断念
- 講演会、座談会、パネルディスカッションでの対話
 - ✓ 10月に開催された本校の学校説明会・見学会と併催（3年生対象）
 - 保護者も参加 → 密集を避けるために断念
 - ✓ 3月12日に**オンライン**でシンポジウムを開催予定（1、2年生対象）
 - **保護者**も参加予定
 - パネリストは依頼中
- 入試広報（自己予算）：**教諭**対象
 - ✓ 10月に進路指導**教諭**対象の入試説明会

企画の概要：実績（人数）

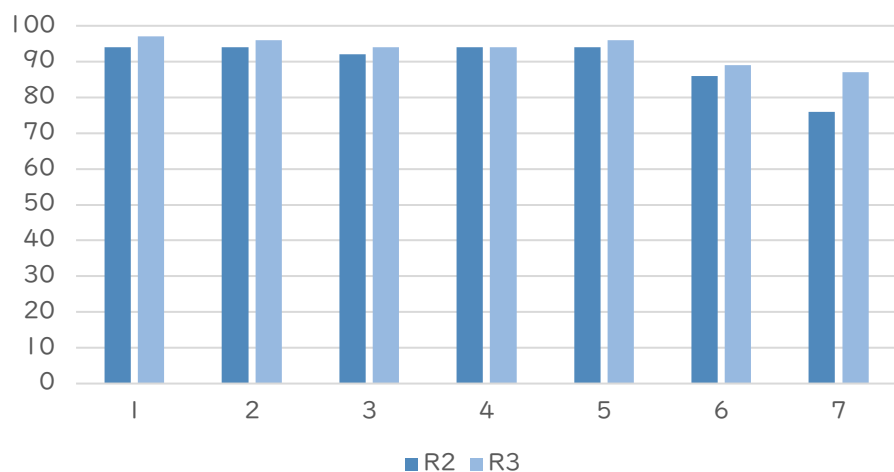
実績（人数）



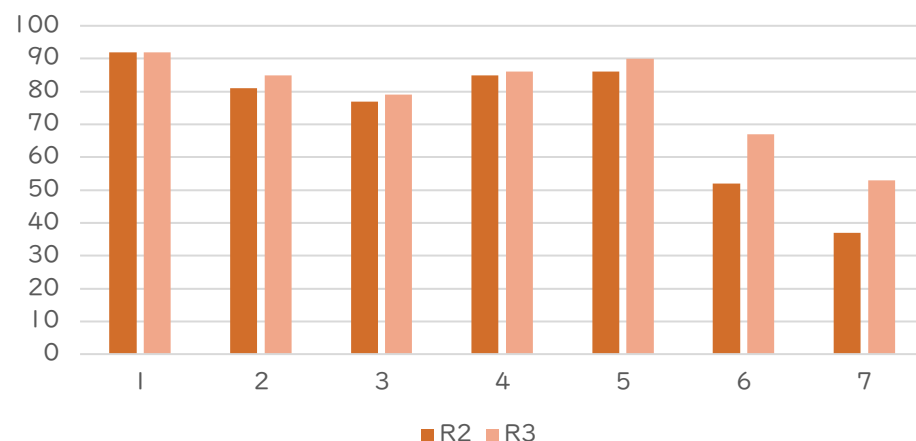
企画の概要：数値目標と実績（アンケート）

質問項目	「そう思う」、「どちらかといえばそう思う」の合計（%）
1	満足度
2	科学技術や理科・数学に対する興味・関心が高まった
3	科学技術や理科・数学に対する学習意欲が高まった
4	理科や数学を勉強することは、自分の将来のために重要だと思うようになった
5	科学は自分の身の周りのことを理解するのに役立つと思うようになった
6	今後、理系の進路を前向きに選択しようと思うようになった
7	将来、科学技術を必要とする職業に就きたいと思うようになった

公開講座



出前授業



企画の周知や成果の波及：その他

- 久留米市教育委員会協力の下、市内の小中学校長全員が参加する校長会にて協力依頼
- マスメディアの協力
 - ✓ 久留米市広報、NHK福岡放送、くーみんテレビ読売新聞
- 成果を普及・展開するしくみ
 - ✓ Webページでの広報
 - 自治体からの依頼
 - ✓ 学内の男女共同参画推進委員会で報告

広報くろめ
No.1502

KURUME

2020
COMMUNITY MAGAZINE



新型コロナウイルスの影響で、掲載している内容などが変わる場合があります。市ホームページ、お問い合わせ先で確認してください



特徴的な取組とその成果（連携・コロナ対応）

- 久留米市教育委員会、久留米市男女平等推進センターと連携
 - ✓ 全体会議を4月22日、10月26日に開催
 - ✓ 教育委員会とは本年度からGIGAスクール構想でも支援依頼
 - ✓ 有益な意見
 - 中学校教員との連携（理科教育）
 - 女子中学生が関心を持つような講演会、公開講座のタイトル
- 新型コロナ対応
 - ✓ 女子限定公開講座など、対面で実施できた
 - 教材の郵送やデモ映像を用いた遠隔での実施も検討
 - ✓ 対象地域を久留米市および近隣の小郡市、筑紫野市に限定
 - ✓ 公開講座の密集を避けるため、保護者の参加を断念

JST支援終了後の関連事業

独立行政法人国立高等専門学校機構
令和4年度「理工系人材の早期発掘とダイバーシティ型 STEAM 教育強化」
小中学校・高校への STEAM 教育支援の推進事業

久留米発 STEAM 女子の萌芽支援プロジェクト

本校女子学生の中学校への派遣 【令和4年 8月～9月】

本校の女子学生が中学校を訪問して高専の授業・実験の様子などを紹介し、理工系への進路選択を後押しします。



小中学校・高校の探求学習の支援 【令和4年 10月～令和5年3月】

本校の女子学生がプログラミングや実験など、女子児童・生徒の皆さんの探求学習の支援をします。



本校女子学生とのトーク 【令和4年 10月15日】

学校見学会と併催して座談会を実施し、本校の女子学生とざっくばらんな意見交換をします。



リケジョOGによるシンポジウム 【令和5年 3月（予定）】

本校のOGを主なパネリストとして、就職後の多様なキャリアをお話します。（対面と遠隔の両方の参加に対応しています）



<<お問合せ先>>
〒830-8555 久留米市小森野1-1-1
久留米工業高等専門学校 総務課総務係
Tel: 0942-35-9399
E-mail: GA-staff.GAD@ON.kurume-nct.ac.jp

